

A I システム科

校外研修 4

| | | | | | | | | | | | |
|------|--------------|-----|----|----------|---|----|---------------------------|-----|----|----|---|
| 対象 | 2年次 | 開講期 | 後期 | 区分 | 選 | 種別 | 実習 | 時間数 | 30 | 単位 | 1 |
| 担当教員 | 太田晶*1、小林彰人*2 | | | 実務 経験 | 有 | 職種 | システムエンジニア*1、データサイエンティスト*2 | | | | |

授業概要

IT関連の展示会や講習会などに参加して最新の製品や情報に触れます。

到達目標

イベント参加前に、ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、イベント参加時には企業様の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる。

授業方法

校外で実施されるITの展示会や講演会に参加し、最先端のIT企業ではどういったサービスや製品を提供しているかを知り、自身の進路にフィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、疑問点などを資料にまとめることで効果的な研修とする。展示会・講習会後には自分が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。

成績評価方法

授業内容の理解度、実施内容について評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。(詳しくは初回のガイダンスで説明する。) 理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は最終評価を受けることができない。

教科書教材

資料を配布する

| 回数 | 授業計画 |
|-----|----------------------------------------------------|
| 第1回 | 事前調査（展示会や講演会のテーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる） |
| 第2回 | 事前調査報告（事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる） |
| 第3回 | 展示会・講演会参加（展示会・講演会に参加し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる） |

| | |
|-----|------------------------------------------------------------|
| 第4回 | 展示会・講演会結果報告（展示会・講演会の内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる） |
| 第5回 | 展示会・講演会結果報告・まとめ（結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するため、情報を整理して説明することができる） |